



TOKYO KAIKAN



株式会社東京會館

第124期 報告書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

証券コード：9701

ごあいさつ



TOKYO KAIKAN  
BUSINESS  
REPORT

CONTENTS

- 1 ごあいさつ
- 2 当期の営業の概況
- 3・4 事業のご紹介
- 5・6 TOKYO KAIKAN GUIDANCE
- 7 財務諸表
- 8 会社データ・株式データ
- 9 株主ご優待のご案内
- 10 新本館施設紹介

表紙写真：新本館 正面玄関



株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社は、平成30年3月31日をもって第124期（平成29年4月1日から平成30年3月31日まで）を終了いたしましたので、ここに当期の営業の概況および決算の内容につきましてご報告申し上げます。

よろしくご高覧賜りますようお願い申し上げます。

平成30年6月

代表取締役社長

渡辺 訓章

## 当期の営業の概況



当事業年度におけるわが国経済は、雇用環境の改善を背景に個人消費が持ち直し、緩やかな景気回復基調が継続している一方で、米国の不安定な政権運営や東アジアにおける地政学的リスク等も存在しており、先行き不透明な状況が継続しております。

このような状況のもと、建替えのため本館休館中の当社は、本館および前事業年度に東京銀行協会ビル建替えに伴い閉店した銀行倶楽部のお客様を、既存営業所へ最大限誘致するとともに、ケータリングの拡充を図るなど、引き続き本館休館中の収益源となる営業所の営業力・集客力の強化に取り組んでまいりました。しかしながら、銀行倶楽部閉店、三越日本橋本店営業所の改修に伴う休業等による売上減少が大きく、売上高は前期比9.2%減の5,341百万円となりました。

経費面では、原価管理の徹底、本館休館に伴う社員の同業他社への出向による人件費圧縮、建替費用を含めた一般経費の削減等によりきめ細かくコスト削減に努めましたが、新本館開業に向けた人員の確保や開業諸施策の実行に係る費用が影響し、営業損失は1,505百万円（前期は1,089百万円の営業損失）、経常損失は1,493百万円（前期は1,045百万円の経常損失）となりました。しかしながら建替えの資金に充当するため、本館敷地一部売却により1,740百万円を特別利益に計上した結果、当期純利益は103百万円となりました。

今後の経済見通しにつきましては、政府・日銀による脱デフレ政策と成長戦略の推進により、引き続き緩やかな景気回復が継続すると思われませんが、物価上昇に伴う個人消費の冷え込みや、米国における保護主義政策の台頭をきっかけとし

た円高の更なる進展等、国内景気の減退リスクも想定されます。

このような経済環境の中、当社は平成31年1月に本館リオープンを迎えます。本館建替え工事の進捗状況につきましては、平成30年10月の竣工に向け、外装・内装とも順調に工事が進捗しており、また、本館開設準備につきましても、営業面・オペレーション面ともに遅滞無く準備が進んでおります。新本館の先行受注状況につきましては、一般宴会は既存の顧客以外の法人からも多数お申し込みをいただくなど、好調なスタートを切っており、既に株主総会のシーズンは多数のご予約をいただいております。また、昨年12月より受注を開始した婚礼につきましても、予想以上の反響があり、順調に獲得件数を伸ばしております。本館営業再開に向け、組織体制の整備、各種トレーニングなどの事前準備も本格化しており、経営資源の選択と集中が、従来以上に重要な局面を迎えておりますが、日本を代表する社交場を目指し、全役職員が一丸となって、既存営業所の売上強化はもちろんのこと、本館営業再開準備を完遂させ、営業損失の圧縮に全力を尽くしてまいります。

当社は、今後とも引き続きコーポレートガバナンスならびにコンプライアンス体制の充実を図るとともに、リスク管理体制の更なる強化など企業としての社会的責任（CSR）を果たす施策を積極的に推進してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

## 事業のご紹介

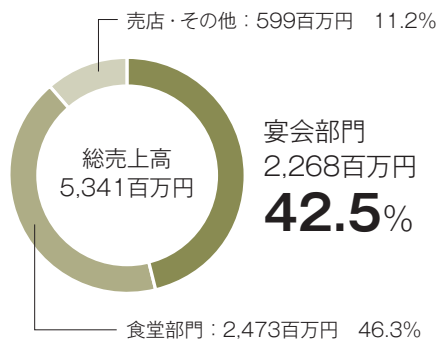
### 宴会部門

宴会部門につきましては、一般宴会は、本館ならびに銀行倶楽部のお客様を各営業所に積極的に誘致し、加えて新規開拓に重点を置き、企業や各団体、個人に対するセールス活動の強化に努めました。しかしながら、ケータリングサービスは堅調に推移したものの、銀行倶楽部の閉店、本館休館に伴う宴会場の収容人数不足により大型宴会の獲得が困難となるなど厳しい状況が続いております。

婚礼は、ブライダルフェアの投入強化、婚礼情報誌掲載写真のクオリティ向上、婚礼特設ホームページの開設、接客トレーニングの強化等、組数向上に積極的に取り組みましたが、銀行倶楽部閉店、浜松町東京會館の隣接ビル建設に伴う当該営業所の最大の特色である景観の悪化による受注減により、売上高は前期比減となりました。

以上の結果、一般宴会、婚礼合計の宴会部門売上高は、2,268百万円（前期比 14.4%の減収）となりました。

### 宴会部門売上高





## 食堂部門

食堂部門につきましては、インターネットからの即時予約機能の強化や、季節にマッチした料理の限定販売、ケーキバイキング等の特色あるフェアを積極投入してまいりましたが、三越日本橋本店営業所の改修に伴う休業等による売上減少が大きく、結果、売上高は前期比4.2%減の2,473百万円となりました。



銀座スカイラウンジ

## 売店・その他

売店・その他の営業につきましては、食品部門における季節限定商品の開発・販売、インターネット通信販売の好調な推移、積極的なテレビ番組の取材受入れによる露出強化や、百貨店・商業施設催事への積極的な出展に努めましたが、その他の物販が振るわず、売上高は前期比8.0%減の599百万円となりました。



スウィートプラザ帝劇ビル店

### 食堂部門売上高

売店・その他：599百万円 11.2%

食堂部門  
2,473百万円  
**46.3%**

総売上高  
5,341百万円

宴会部門：2,268百万円 42.5%

東京會館 新本館概要

# 生まれ変わる、 東京會館







1922年、“世界に誇る施設ながらも、誰でも気軽に利用できる人々の集う社交場”として誕生した東京會館。2019年1月8日(火)、レストラン・バンケット・ウエディングを有する複合施設として、これまで愛されてきた伝統の味やおもてなしの心はそのままに、新たに生まれ変わります。

新生東京會館は、最新設備を備えた大型ビルの中に開場。“新しく伝統的”というこれまでにないコンセプトでお客様をお迎えいたします。

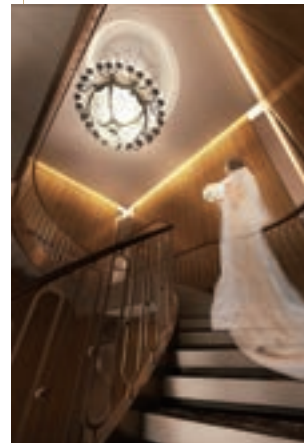
## 初代本館から継承される“大シャンデリア”

初代本館メインバンケットには、その壮麗さが東洋一と謳われた3基の大シャンデリアが設置されていました。重量は約1t、チェコ製で現在は作ることができない部品も多い貴重な品。二代目本館でも東京會館の象徴となっていました。新本館では螺旋階



段に設置され、これからも東京會館のシンボルとして残ります。

初代本館ローズルーム。1基は博物館明治村に、残りの1基は修理用の部品として保管。



新本館でも、ウエディング写真撮影のベストポイントに。



吊元の意匠は、箔押しのコースターとしても利用されたほか、新本館メインバー入口にも施される。



## 眺望

丸の内エリアでも皇居外苑と丸の内仲通りの両方に面する希有な街区に立地。水と緑の景観が広がる皇居のみならず、日比谷公園も一望できる抜群の眺望をお楽しみいただけます。

## 財務諸表



## 貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	第124期	第123期
	平成30年3月31日現在	平成29年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	2,429	2,471
固定資産	11,282	8,125
有形固定資産	8,090	4,911
無形固定資産	5	3
投資その他の資産	3,186	3,211
資産合計	13,711	10,596
(負債の部)		
流動負債	2,456	1,026
固定負債	3,880	2,369
負債合計	6,336	3,396
(純資産の部)		
株主資本	6,690	6,621
資本金	3,700	3,700
資本剰余金	2,883	2,883
利益剰余金	547	477
自己株式	△ 439	△ 438
評価・換算差額等	684	579
その他有価証券評価差額金	684	579
純資産合計	7,375	7,200
負債・純資産合計	13,711	10,596

## 損益計算書

(単位：百万円)

科 目	第124期	第123期
	平成29年4月1日から平成30年3月31日まで	平成28年4月1日から平成29年3月31日まで
売上高	5,341	5,884
売上原価	4,997	5,329
売上総利益	344	555
販売費及び一般管理費	1,850	1,644
営業損失(△)	△ 1,505	△ 1,089
営業外収益	53	53
営業外費用	41	9
経常損失(△)	△ 1,493	△ 1,045
特別利益	1,740	1,381
特別損失	82	141
税引前当期純利益	164	194
法人税、住民税及び事業税	31	40
法人税等調整額	29	11
当期純利益	103	142

## キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	第124期	第123期
	平成29年4月1日から平成30年3月31日まで	平成28年4月1日から平成29年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,544	△ 1,285
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,124	1,373
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,918	△ 34
現金及び現金同等物の増減額	249	53
現金及び現金同等物の期首残高	1,452	1,398
現金及び現金同等物の期末残高	1,701	1,452

## 株主資本等変動計算書 (平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

(単位：百万円)

	株主資本					株主資本合計	その他の有価証券 評価差額金	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計			
平成29年4月1日残高	3,700	2,883	477	△ 438	6,621	579	7,200	
事業年度中の変動額								
剰余金の配当			△ 33		△ 33		△ 33	
当期純利益			103		103		103	
自己株式の取得				△ 1	△ 1		△ 1	
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)						105	105	
事業年度中の変動額合計	—	—	70	△ 1	68	105	174	
平成30年3月31日残高	3,700	2,883	547	△ 439	6,690	684	7,375	



# 会社データ・株式データ (平成30年3月31日現在)

## 会社の概要

設立年月日	大正9年4月24日
資本金	37億円
本社所在地	東京都千代田区丸の内三丁目2番1号
事業内容	宴会場・結婚式場・レストランの経営、 洋菓子・パン等の食品製造販売
従業員数	446名

## 株式の状況

発行可能株式総数	8,900,000株
発行済株式の総数	3,463,943株
株主数	4,274名

## 役員 (平成30年6月28日現在)

代表取締役社長	渡辺訓章
代表取締役副社長	上原誠人
常務取締役	外山勇雄
常務取締役	鈴木輝伯
常務取締役	永田充史
取締役	松岡功
取締役	山口健太郎
取締役	星野昌宏
常勤監査役	池内潤一郎
監査役	畔柳信雄
監査役	相場康則

## 大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
サントリーホールディングス株式会社	313	9.37
日本生命保険相互会社	172	5.16
株式会社三菱東京UFJ銀行	165	4.95
東京會館取引先持株会	152	4.57
三菱地所株式会社	131	3.92
三信株式会社	129	3.88
株式会社みずほ銀行	122	3.66
明治安田生命保険相互会社	105	3.16
富国生命保険相互会社	100	3.02
阪急阪神ホールディングス株式会社	100	3.00

(注) 1. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。  
2. 当社は、自己株式122千株を所有しておりますが、上記大株主から除いております。

## 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日 期末配当 3月31日
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第二部
証券コード	9701
単元株式数	100株
株主名簿管理人 特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
お問合せ先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) [受付時間] 9:00~17:00(土・日・祝日、年末年始除く)
郵便物送付先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
公告方法	電子公告により行う 公告掲載URL <a href="https://www.kaikan.co.jp">https://www.kaikan.co.jp</a> (ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

(株式に関する各種お手続き)

1. 株式に関する各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。

株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。

2. 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にて承りますのでお問合せください。

なお、三菱UFJ信託銀行の全国各支店でもお取次ぎいたします。

3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

## 株主ご優待のご案内

### お食事ご優待券

- ・3月末日現在の株主様に対し、6月下旬に贈呈いたします。
- ・有効期間は、贈呈日の翌年8月末日までといたします。

#### 〈贈呈基準〉

ご所有株数	贈呈枚数	贈呈方法	有効期間
100株以上	1枚	3月末日現在の株主様に対し 6月下旬贈呈	翌年8月末日迄有効
300株以上	2枚		
500株以上	4枚		
1,000株以上	6枚		
5,000株以上	8枚		

#### 〈ご利用対象〉

- ・浜松町東京會館（世界貿易センタービル 38 階・39 階）  
☎ (03) 3435-2611 (代)  
レインボー [フランス料理]  
離宮飯店 [中国料理]
- ・如水會館（一ツ橋・如水會館 1 階）  
☎ (03) 3261-1101 (代)  
ジュピター [フランス料理]
- ・大手町 LEVEL XXI（アーバンネット大手町ビル 21 階）  
☎ (03) 5255-1515 (代)  
ペラージュ [フランス料理]  
東苑 [中国上海料理]
- ・銀座スカイラウンジ（有楽町・東京交通會館 15 階）  
☎ (03) 3212-2775  
[西洋料理]
- ・富国ビル営業所（内幸町・富国生命ビル 1 階）  
☎ (03) 3215-2123  
ロッソニ [西洋料理]

平成30年7月、8月に浜松町東京會館、如水會館、大手町 LEVEL XXIにて『株主様特別ご優待バイキング』を開催いたします。詳細につきましては、同封のご案内をご覧ください。  
有効期間を終了いたしました「ご優待券」はご利用いただけません。「ご優待券」は、券面記載の有効期間内にご使用くださいますようお願いいたします。

### ご優待割引券

- ・9月末日現在の株主様に対し、11月下旬に発行いたします。
- ・有効期間は、贈呈日の翌年12月末日までといたします。

#### 〈発行基準〉

ご所有株数	発行枚数	発行方法	有効期間
100株以上	4枚	9月末日現在の株主様に対し 11月下旬発行	翌年12月末日迄有効
300株以上	8枚		
500株以上	12枚		
1,000株以上	16枚		
5,000株以上	20枚		

#### 〈割引率〉

- ・レストラン 飲食：10%割引  
（各店で一部、割引対象外メニューもございます）
- ・ご宴会 室料：50%割引  
（法人・団体のご利用は、対象外とさせていただきます）
- ・ご婚礼 飲食：8%割引  
（東京會館本館、如水會館に直接ご予約いただいた場合に限りさせていただきます）
- ・ギフト商品 洋菓子・レトルト食品・通販商品など：10%割引  
（百貨店を除く主な営業所）
- ・東京會館ギャラリー 版画：10%割引（富国ビル営業所）

#### 平成31年1月 丸の内本館リオープン後の「株主様ご優待お食事券」ご利用について

丸の内本館宴会場にて『株主様特別ご優待バイキング』開催を予定しております。

本館の各レストランはご利用対象外とさせていただきますので、何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。各営業所レストランはこれまで通りご利用いただけます。

なお、新本館オープン後の『株主様特別ご優待バイキング』開催日程につきましては11月下旬発送の中間報告書にてご案内させていただきます。

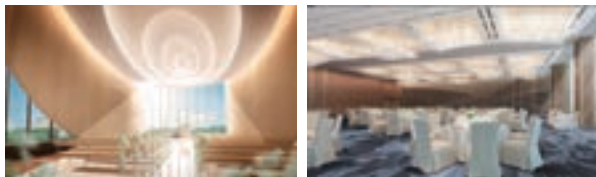
## 新本館施設紹介

### 新生東京會館

東京駅・日比谷駅・有楽町駅・二重橋前駅の地下コンコースへ直結し、抜群のアクセス利便性を誇ります。これまで愛されてきた伝統の味を受け継ぐ6店舗に加え、新たな特色を持った2店舗のレストラン、丸の内地区最大級となる約2,000名様を収容できる大バンケット、皇居を一望できるチャペルや複数のバンケットを有する複合施設となります。

#### バンケット

数々の祝宴を見守ったバンケットがより華やかに



丸の内地区最大級となる大バンケットを新設し、国際規模のMICEにも対応する最新機器を導入。人気の高い料理の数々も、より美味しく、より洗練した演出でお客様をおもてなしいたします。

#### レストラン・ショップ紹介

「料理は東京會館そのもの」との重みを感じて



開場当初から提供してきた本格的フランス料理などの伝統を継承しながら、軽やかな感性を加えます。初代・二代日本館から続く6店舗に、和の新形態やショップなど新しい2店舗を加えた計8店舗が誕生いたします。



#### ローズルーム

東京會館のシンボリックバンケット「ローズルーム」は、その名前を継承し、約2,000名様を収容できる大バンケットとなりました。高さ7mの天井には、下から見上げるとバラの花に見えるシャンデリアを設置。絨毯もローズピンクを基調とした花模様のデザインで華やかに。皇居や日比谷公園を一望する眺望もお楽しみいただける設計です。



#### 鉄板焼 會(KAI)

新業態となる鉄板焼。思いを込め、東京會館から一文を取って「會」と名付けました。厳選した食材の持ち味を、「プルニエ」で経験を積んだ焼き手の技が最大限に引き立てます。

#### 日本料理 八千代

囲炉裏を中心に広がる上品な和の空間。目で楽しみ口で味わう、和食特有の繊細な演出。八千代は日本の文化である和食を伝え続けます。







～新本館リオープンまで、下記東京會館グループをご利用ください～

◆浜松町東京會館 03-3435-2611(代)

港区浜松町2-4-1 世界貿易センタービル38階・39階  
バンケット/「チェリールーム」ほか  
レストラン/レインボー、離宮飯店、バー39

◆如水會館 03-3261-1101(代)

千代田区一ツ橋2-1-1  
バンケット/「スターホール」ほか  
レストラン/ジュビター、マーキュリー、橋畔亭

◆大手町<sup>レベル 21</sup>LEVEL XXI 03-5255-1515(代)

千代田区大手町2-2-2 アーバンネット大手町ビル21階  
バンケット/「スタールーム」ほか  
レストラン/ペラージュ、東苑

◆日本橋三越本店「特別食堂」03-3274-8495

中央区日本橋室町1-4-1 日本橋三越本店本館7階  
レストラン、喫茶  
バンケット/「不二の間」ほか

◆銀座スカイラウンジ 03-3212-2775

千代田区有楽町2-10-1 東京交通會館15階  
レストラン、喫茶

◆富国ビル営業所 03-3215-2123

千代田区内幸町2-2-2 富国生命ビル1階・中2階  
レストラン/ロッシニ、メインバー  
ショップ/ギャラリー

## 東京會館

<https://www.kaikan.co.jp>

建替え中の東京會館本館は平成31年1月8日に再開予定です。